

2021年12月16日

各 位

株式会社ヤマダホールディングス

「家電も資源」 使用済み家電のリユース・リサイクルへの取り組み地域・社会貢献活動 工場見学・出張教室等の募集開始についてのご案内

株式会社ヤマダホールディングス(本社:群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO:山田 昇、以下、ヤマダホールディングス)は、お客様から回収した使用済み家電のリユース・リサイクル、再製品化・再販する仕組みを構築し、製品ライフサイクルをグループ内で完結することで、社会全体の環境負荷低減に貢献しています。

ヤマダホールディングスは、リユース・リサイクル工場見学や各自治体様との脱炭素に向けたコラボ 企画等を通じて地域・社会貢献に努め、環境や人に優しい社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※【動画:家電も資源として考える】こちらでご覧いただけます https://youtu.be/7wu j05CEIMI

工場見学について

お客様から回収した使用済み家電のリユース・リサイクル、再製品化・再販までの工程をご覧いただけます。

■リサイクル工場の見学

群馬県太田市にある東金属株式会社*「群馬第2工場」では、ヤマダデンキの各店舗より回収された小型家電を検品ライン、手解体ライン、破砕・選別ラインの処理工程の順にご見学いただくことで再資源化事業の重要性を学んでいただけます。https://www.azumametal.com/

■パソコンリユース工場の見学

インバースネット株式会社*「栃木リサイクルセンター」では、全国各物流拠点より搬送されたパソコンの入荷・仕分けから始まり、通電・動作確認、データ消去、商品化・クリーニングを受け、梱包・出荷されており、ヤマダデンキをはじめ WEB ショップなどで販売しています。https://www.inversenet.co.jp/

■家電リユース工場の見学

株式会社シー・アイ・シー*「リユースセンター」では、専門の技術者が点検、修理、クリーニングにより徹底したクオリティーの追及をしています。買い取った良品家電は、実際の使用条件に合わせた製品のメニュー機能の動作チェックを行い検証しており、例えば冷蔵庫では壊れやすい製氷機能も実際に氷を作って確認しています。使用頻度の激しい部品は新品のメーカー部品と全て交換し、リユース家電として再生されています。 https://www.cic-jp.com/



▲【東金属㈱】リサイクル工場



▲【㈱シー・アイ・シー】洗濯機洗浄再生工程

出張教室について

ヤマダホールディングスグループから講師を派遣・オンライン会議等により、リユース・リサイクル、再製品化・再販までの工程をご説明いたします。

リサイクル・リユース工場(群馬県・栃木県)まで足を運ぶことが難しい場合には、再資源化を実際に行うヤマダホールディングスグループ各社から担当者の派遣、またはオンライン会議等を開催いたします。 (※オンラインでの開催の詳細につきましては、別途ご相談を承ります)。



自治体様との脱炭素に向けたコラボ企画について

全国の店舗網を通じて地域の皆様と深い関わりを持っており、地域社会はヤマダホールディングスグループの基盤であるといえます。ヤマダホールディングスグループは良き企業市民として、地域社会と共生し、信頼関係を深めていくよう務めています。

引き続き、各都道府県や市町村など各種自治体で行われている様々な地球温暖化対策への取り組みをサポートしていきたいと考えています。

< 活動例 >

■「こどもゼロカーボンチャレンジ」 鳥取県、鳥取県地球温暖化防止活動推進センター





▲ 協賛企業を代表して表彰式に参加しました。

▼家庭でできるCO2削減の取り組みとその結果報告、そして 2050 年のゼロカーボンに向けたアイデアが鳥取県内小学校児童の皆様から集まりました。





【本プレスリリースに関するお問合せ先】 株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課 027-345-8947

公式サイト: https://www.yamada-holdings.jp/ 【本地域・社会貢献活動について】

https://www.yamada-holdings.jp/csr/contribution/index.html

【本地域・社会貢献活動に関するお問合せ】

https://www.yamada-holdings.jp/contact/contribution.html